

知的クラスター創成事業(グローバル拠点育成型)

別添1

平成21年度予算額:12億円

主旨

地域産業の競争力強化や新産業創出等を目指して産学官連携活動等が行われてきた地域において、地域の自立化を促進しつつ、国際的に強み・特徴のある研究ポテンシャルや技術的にコアとなるシーズを活かし、グローバルな展開を図ることにより、国際競争力を持った地域クラスターの育成を推進する。

背景

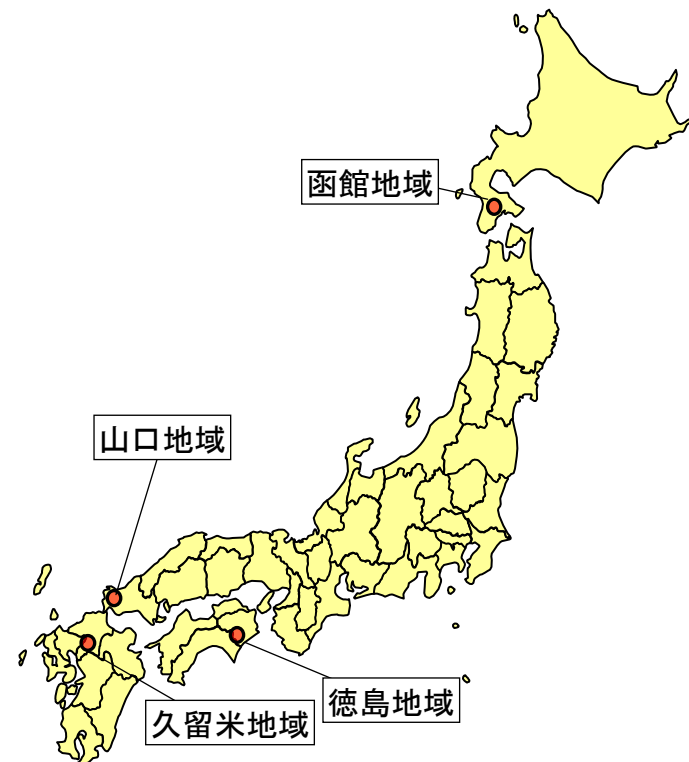
「科学技術による地域活性化戦略」(平成20年5月19日総合科学技術会議)

「わが国に、**多様性のある地域科学技術拠点群が形成**されることが、そして、そのような多様性の中から、世界に伍して、わが国の成長センターとなり得るような、いわば**グローバル型の科学技術拠点が育ち、発展**することが、それぞれ必要である。」

事業概要

3～5億円×5年間(3年目で中間評価)

- 地域の強みを活かし、国際競争に打ち勝つことのできる技術的なコアを持つ地域がグローバルな展開を図るため、**これまで国として支援していなかった中規模のクラスター形成を支援。**
- 研究開発分野やクラスターの進捗度合いに応じて、地域ごとに柔軟に予算配分。
- 地域の自立性をより一層高めるため、クラスター形成に向けた取組に対して、**国費の1/2以上に相当する事業を地域が実施。**
- 地域のクラスター構想に基づき、以下の取組み等を実施
 - ・国際的に強み・特徴のある技術シーズを生かし、企業ニーズを踏まえた産学官共同研究を実地
 - ・事業実施の司令塔となる知的クラスターの本部を設置
 - ・研究成果の発表等のためのフォーラム等を開催
 - ・地方公共団体の関連施策を活用し、研究開発から事業化までの一貫した事業を実施



● 平成21年度採択地域